

旭公民館だより

発行 令和8年6月
旭公民館
館長 伊吹 公雄
電話 45-5903
FAX 45-5903

地域と保護者が 支えた旭小運動会

防災力を育てる協働プログラム

5/23(土)



子どもたちの頑張りを後押ししようとかき氷・ジュース・チョコバナナなどを販売。

汗をかいた子どもたちが笑顔で列をつくり、地域の大人たちと交わす「ありがとう！」の声、運動会の雰囲気さをさらに明るくしていました。



保護者と力を合わせて担架を運ぶ児童



組み立てた段ボールベッドに寝転んでひと休み

子どもたちの言葉がすべてを物語る

最後の児童代表あいさつで、「たくさんの笑顔を見つけられました。児童、保護者、先生、地域の方、たくさんの笑顔が見れてとてもうれしく、最高の1日となりました。みんなに感謝の気持ちでいっぱいです。」と、心のこもった言葉が述べられました。

この言葉が、地域・保護者・学校が一緒につくり上げた今年の運動会のすべてを象徴していました。

今年の旭小学校（矢野康博校長/181名）の運動会は、児童会スローガン「つかめ！～笑顔の金メダル～」のもと、全児童が参加して開催されました。

今年は随所に、子どもたちの頑張りに寄り添う地域と保護者の姿が見られて、“みんなでつくる運動会”として、温かい一日となりました。

PTA・野球部保護者による売店

昼休憩には、旭小PTAと野球部の保護者のみなさんが、



両手にチョコバナナ
満面の笑顔

町別防災競技が初登場

これまでの町別リレーに代わり、今年からは児童・

保護者・地域の方が一緒に参加する“町別防災競技”が行われました。

内容はとても多彩で、「火事だ～！」と声を出す大声バトル、伸ばしてつなぐ消火ホース、水消火器での的あて、毛布と竹を使った担架での土のう運び、段ボールベッドの組み立て競争など、実際の防災に役立つ動きを取り入れた競技ばかり。

中須消防団と旭小CSのみなさんの協力もあり、子どもも大人も真剣に、そして楽しみながら取り組む姿が見られました。

地域の防災力を高めると同時に、“いざという時に助け合える関係づくり”にもつながる、とても意義深い取り組みとなりました。



みんなで笑い合い つながるひととき

中之町さんさんサロン
5月例会

5月26日（火）、中之町さんさんサロンが旭公民館で開かれました。

今月の定例会は、身体も頭も心もほぐれる“ボッチャ”と、手作りのサイコロを使った“すごろくゲーム”の二本立て。

参加者20名が集まり、笑い声が絶えない、にぎやかな時間となりました。

外は5月とは思えないほどの暑さで、気温は30度を超える真夏日。

そんな中でも、公民館の室内は涼しく快適で、参加者のみなさんは安心して活動に集中できました。

ボッチャでは、ボールの行方にみんなが身を乗り出し、「惜しい!」「ナイス!」と声掛けに場が明るくなり、すごろくでは、手作りサイコロを振るたびに「おおっ」「や

った!」と盛り上がる声が響きました。

気軽に一緒に楽しめるゲームだからこそ、自然と会話が生まれ、笑顔が広がっていきました。

今回も、地域のつながりを感じられる、あたたかいサロンのひとときとなりました。



認知症カフェのご案内 =学びと交流のひと息タイム=

旭公民館では、「ゆうゆう高木」共催の認知症カフェを開催しています。専門的な話をわかりやすく聞けるだけでなく、参加者同士が気軽に話し、地域のつながりを感じられる、あたたかい集いの場です。

涼しい室内でゆったりと過ごしながらか、暮らしに役立つ知識を一緒に深めていきます。どなたでも気軽に、お越しください。

■ 6月26日(金) 防災対策について

近年ますます重要になっている防災。災害時高齢者が直面しやすい課題や日頃からできる備えについて、地域で共有しながら学びます。「いざという時にどう動くか」を一緒に、考える時間です。

■ 7月24日(金) 高齢者の運転リスク

運転を続けるうえで気をつけたいポイントや、安全に暮らすための選択肢について専門的な視点からお話しします。家族の話題にもなりやすいテーマで、関心が高いです。

■ 8月28日(金) 骨と体の健康チェック

夏の疲れが出やすい時期に、体の状態を見直すチャンス。骨の健康や筋力維持について、実際に体を動かしながら学べる内容です。日常生活にすぐ役立つヒントがたくさん詰まっています。

◆時間 午前10時開催/開場 旭公民館2階集会室/参加費 100円
お茶を飲みながらの交流タイムもあり、初めての方でも安心して参加できます♪